

News Release

2025年10月29日

Honda 0シリーズの新たなSUVモデル「Honda 0 α」のプロトタイプを「Japan Mobility Show 2025」で世界初公開

Hondaは、本日、「Japan Mobility Show 2025（ジャパンモビリティショー）」において、次世代EV「Honda 0 α（ホンダ ゼロ アルファ）」のプロトタイプを世界初公開しました。このモデルは、Japan Mobility Show 2025の開催期間中（プレスデー：10月29日～30日、一般公開日：10月31日～11月9日）にHondaブースで展示します。



「Honda 0 α」プロトタイプ

Honda 0 αは、都市にも自然にも美しく調和し、あらゆるシーンで人びとに寄り添う存在を目指したSUVです。今年1月にCES 2025で発表したHonda 0 SALOON、Honda 0 SUVに続き、Honda 0シリーズの世界観への入り口となるゲートウェイモデルとして新たにラインアップに加わり、洗練されたデザインと、広い室内空間による高い快適性が特長となります。

Honda 0 αの量産モデルは、Honda 0シリーズの開発アプローチである「Thin, Light, and Wise.（薄い、軽い、賢い）」を具現化した技術を搭載し、2027年から日本やインドを中心に、グローバルでの販売を予定しています。

■パッケージングおよびエクステリアデザイン

「Thin, Light, and Wise.」の「Thin」の思想に基づいたパッケージ設計により、低全高なスタイルとロードクリアランスを両立し、薄型のキャビンでありながら広々とした快適な室内空間を実現します。また、ワイドなスタンスが安定感とSUVらしい力強さを表現しています。

エクステリアは、Honda 0 シリーズらしいスリークで洗練されたボディデザインと、独創的なSUVらしいプロポーションを兼ね備えています。車両の前後にはパネル状のスクリーンフェイスを配置し、フロントにはヘッドライト・充電リッド・発光式のエンブレムなど従来は個別に構成されていた部品を一体化するかたちで統合。リアはテールランプやバックライト、ワインカーなどをまとめた U 字のライトが輪郭を際立たせており、視覚的にも機能的にも洗練されたデザインを実現しています。

